

# 指導者養成講座【環境制御編】

2019年8月20日(火)～8月21日(水) 2日間

千葉大学では、昨年度から植物工場に関するコンサルタント育成を目的として、指導者養成講座「環境制御編」・「培養液編」・「病虫害対策編」の3つの講座を企画しました。本年度は、昨年度の実施内容を総括し、さらに深化させた内容で実施いたします。奮ってご参加ください。

## ◆ 講座の狙い

環境制御のコンセプトを理解し、制御の実際について社内・社外で初歩的なコンサルができる人材を育成する二日間の充実したプログラムを実施します。研修の最終日には、受講生の皆様とコンサルについて考えるための情報を共有し、ディスカッションを通じて今後の方向性を探りたいと考えています。

## ◆ 募集要項

【受講対象】 植物工場事業に興味を持ち、真剣に事業参入を考えている生産者、個人、企業の方。  
さらに、現在植物工場栽培に従事している技術者で、コンサルタントを目指している方。

【受講場所】 千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟1階 研修室

【受講費用】 一般 40,000円/人（消費税、教材費等込）  
植物工場研究会会員 32,000円/人（消費税、教材費等込）

【募集人数】 20名程度

【講座責任者】篠原 温(千葉大学 名誉教授)・塚越 覚(千葉大学 准教授)

【申込方法】 植物工場研究会ホームページの申込専用フォームからお申込みください。

**申込専用フォーム**→ <http://npoplantfactory.org/schedule.html>

\*ご登録のメールアドレスに、「申込受付完了」メールが自動送信されます。メールが届かない場合は問合せ先へご連絡ください。

【受講確定】 申込先着順に「内定通知」のご連絡をさせていただきます。

受講料は「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。

お振込み確認後に受講確定となり「受講確定」のご連絡をさせていただきます。

なお、一度納入された受講料は返還できませんので予めご了承ください。

【募集期間】 2019年7月5日(金)～8月9日(金)

\* 申込状況により募集期間中に締切ることがございます。

\* 開催14日前に催行についての検討をさせて頂く場合がございますので、受講を希望される方はお早目のお申込をお願い致します。



<太陽光型植物工場>

## ◆ 開講期間

2019年8月20日(火)～8月21日(水) 2日間 初日9:45受付開始

		8:50～10:20	10:30～12:00	昼休	13:00～14:30	14:40～16:10	16:20～17:50	18:10
8/20	火	受付：9:45～ 開講式：10:15	環境の測定法		太陽光植物工場の 生育環境の改善法	統合環境制御コンセプトと DM-ONEの開発	人工光型植物工場の コンサルタント	懇親会
8/21	水	公的機関による 施設園芸への取り組み	太陽光植物工場の コンサルタント		宿題に関するディスカッションと質疑応答		修了式	

※開催前に宿題「解決すべき課題レポート」のテーマを連絡致しますので対応頂きます。

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性がございます。詳細は講義初日に配布いたします。



<人工光型植物工場>

## ◆ お問合せ

特定非営利活動法人植物工場研究会（担当：戸井）

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学 環境健康フィールド科学センター

E-mail : plant-factory@office.chiba-u.jp

Tel&Fax: 04-7137-8312

# 2019年度植物工場

## 研修No8

### 指導者養成講座【環境制御編】（8月20日～8月21日）

～環境制御のコンセプトを理解し、制御の実際について社内・社外でコンサルができる人材を育成する～

		I (8:50～10:20)	II (10:30～12:00)	昼休	III (13:00～14:30)	IV (14:40～16:10)	V(16:20～17:50)	18:10～
8/20	火		環境の測定法		太陽光植物工場の生育環境の改善法	統合環境制御コンセプトとDM-ONEの開発	人工光型植物工場のコンサルタント	懇親会
		受付：9：45～ 開講式：10：15～ 挨拶 受講案内	温室の備えるべき条件 各種センサーの設置法・測定法 環境測定の方法とデータの見方 太陽光と人工光型における相違点 などを例をまじえて解説する		栽培中の植物のモニタリング 生育環境と植物の生育の関係 生育環境の改善法 などを分かりやすく解説する	環境物理学の基礎知識の概説 ダブルエムが開発した「DM-ONE」の 開発コンセプトと制御の実際 太陽光と人工光型における相違点	木田屋商店小浜植物工場greenLand コンサル受け入れと改善効果 チェックリスト・分析と経営の安定化努力 ノウハウを普及するコンサルタントへ 木田屋商店の夢と目標	
		千葉大学名誉教授 篠原温	農研機構 岩崎泰永		JA全農 吉田征司	ダブルエム 狩野敦	木田屋商店 島田悠平	
8/21	水	公的機関による 施設園芸への取り組み	太陽光植物工場のコンサルタント		宿題に関するディスカッションと質疑応答		修了式	
		三重県植物工場拠点について 拠点での環境調節面での成果 新規技術普及の苦労 指導ビフォー・アフターの実例など 施設園芸の将来への貢献	オランダ施設園芸の発展を支えるコンサル 大型施設経営に不可欠なコンサル どのようなコンサルの専門性があるか コンサルの有料化のメリット デルフィー・ジャパンの夢と目標		事前に解決すべき課題レポートを提出する。 この時間に課題についてのディスカッションを行う。 講師はディスカッションを司会し、必要なコメントやアドバイスをする。		修了証授与 ※終了予定時間は 16：30～16：45	
		農研機構 磯崎真英	デルフィー・ジャパン 麻生英文		篠原・丸尾・狩野・磯崎・麻生		篠原温	

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性あります。詳細は講義初日に配布いたします